

508DMK3

説明書品番：090003-3230A700

取扱説明書

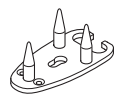
- このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
- 組み立てを行う前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。
- 指定以外の組み付けや、指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となることがあります。
- 組み立て後は、この取扱説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。

もくじ

取り付ける前に	構成部品	1
	安全に正しくお使いいただくために	2
	使用上のご注意	2
取り付けについて	スピーカの取り外し	3
	スピーカスタンドの組み立て	5
	スピーカコードの接続について	6
	スピーカの角度調整について	6

構成部品

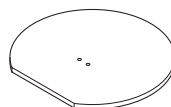
作業前に構成部品が揃っているか確認してください。



①ジョイント ×1



②支柱 ×1






③ベースプレート ×1



④皿ボルト ×4


安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	<p>この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
 注意	<p>この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>
 アドバイス	<p>本製品の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと 知っておくと便利なこと、知っておいていただきたいこと</p>

 **警告**

●本製品を高所に設置しないでください。落下してケガの原因となります。

 **注意**

<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は、TD508MK3のスピーカ専用スタンドです。他の用途には使用しないでください。 ●本製品の組み立ては平坦な場所で行ってください。平坦でない場所で行うとスタンドが倒れてケガの原因となることがあります。 ●本製品を通路等に設置しないでください。スタンドに接触してケガの原因となることがあります。 ●本製品は、水平でしっかりとした場所に設置してください。不安定な場所に設置すると転倒してケガの原因となることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は、組み立て時、運搬時に落としたり、引きずったりしないでください。落としたり引きずったりするとケガや床等に傷が付く原因となることがあります。 ●乗ったりふら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたりこわれたりしてケガの原因となることがあります。 ●重いので開梱や持ち運びは十分注意してください。腰を痛めたり、足の上に落とす等ケガの原因となることがあります。
---	--

使用上のご注意

- 本製品はスピーカ用のスタンドです。他の用途には使用しないでください。
- 本製品は重量物です。取り扱いには十分注意してください。
- 本製品を倒さないように注意してください。
- スピーカが本製品から落ちないように十分注意してください。
- 本製品の汚れは、中性洗剤を柔らかい布に含ませて軽く拭いてください。シンナー、ベンジンなどは使わないでください。

取り付けについて

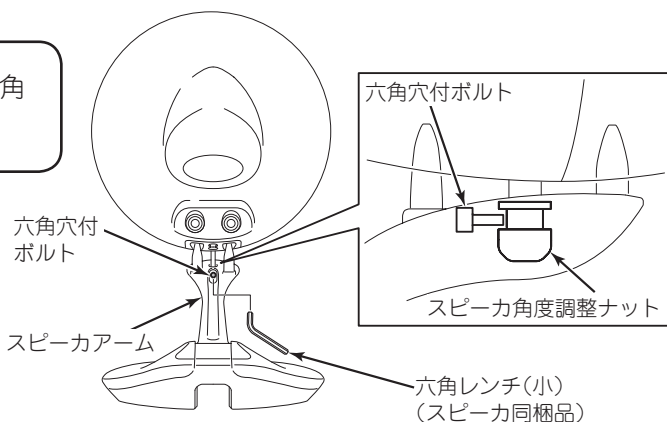
－スピーカの取り外し－

- 1 スピーカアームの六角穴付ボルトを取り外す。

スピーカ背面図

アドバイス

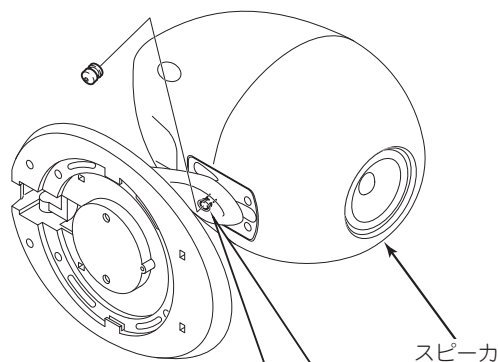
取り外した六角穴付ボルトは使用しません。六角穴付ボルトはお客様で保管してください。



- 2 床にやわらかい布などを敷く。

注意

- スピーカを傷つけないように、やわらかい布などを敷いた上で作業を行ってください。
- スピーカを扱う際は、コーン紙に触れないようにしてください。スピーカが破損するおそれがあります。

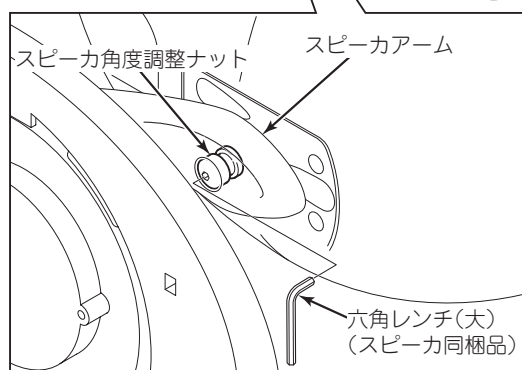


- 3 スピーカを寝かせる。

- 4 スピーカアームのスピーカ角度調整ナットを取り外す。

アドバイス

取り外したスピーカ角度調整ナットは、再使用するので紛失しないように注意してください。



5 スピーカを立てる。

⚠ 注意

スピーカを立てる際、スピーカを持って立てるとスピーカが外れる恐れがありますので注意してください。

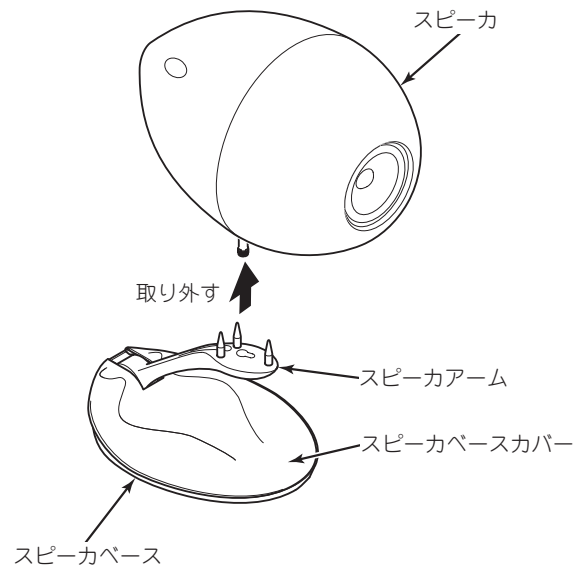
6 スピーカを持ち上げて、スピーカアームから取り外す。

⚠ 注意

- スピーカは重いので、両手で持って取り外してください。
- スピーカを取り外した後、スピーカが転がらないよう、ふ厚い布などの上に置いてください。

👉 アドバイス

本製品(スピーカスタンド)を使用してスピーカを設置する場合は、スピーカアームおよびスピーカベースカバー、スピーカベースは使用しません。スピーカアームおよびスピーカベースカバー、スピーカベースは、お客様で保管してください。



—スピーカスタンドの組み立て—

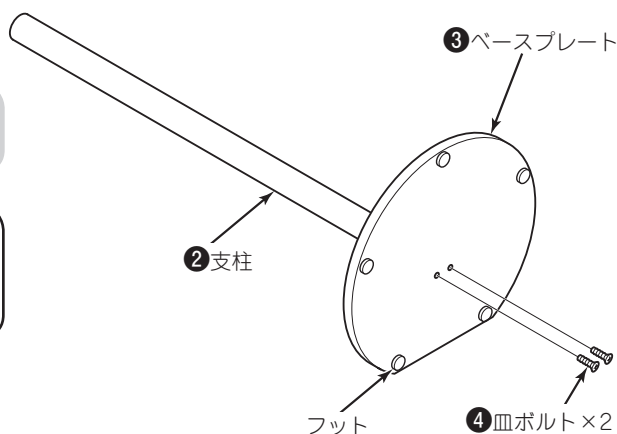
1 ベースプレートと支柱を皿ボルトで組み付ける。

⚠ 注意

皿ボルトは、確実にしめつけてください。

👉 アドバイス

ベースプレートの円形のフットが付いている側が下になるように、支柱を組み付けてください。

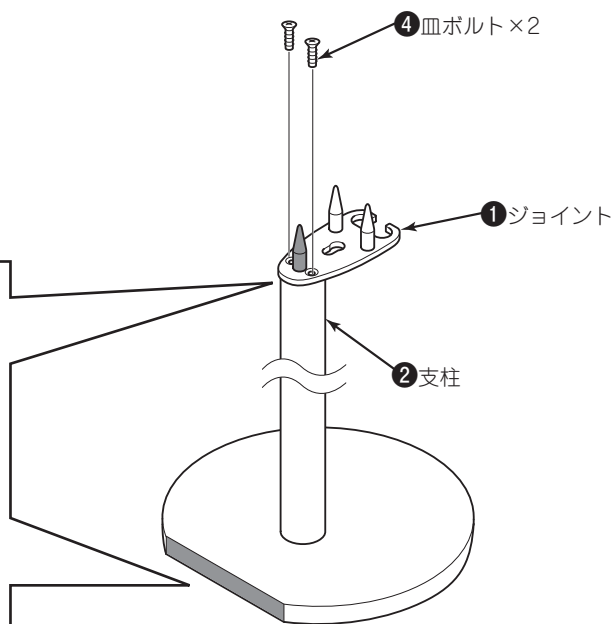
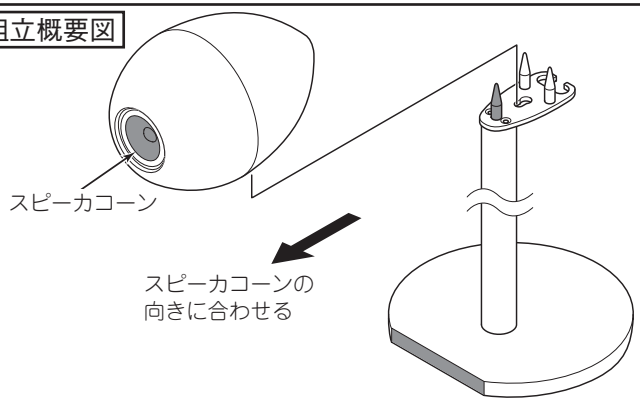


2 ジョイントと支柱を皿ボルトで組み付ける。

⚠ 注意

- ジョイントは必ず右図の向きに組み付けてください。組み付ける向きを間違えるとスタンドが転倒し、スピーカの破損やケガの原因となります。
- 皿ボルトは、確実にしめつけてください。

組立概要図



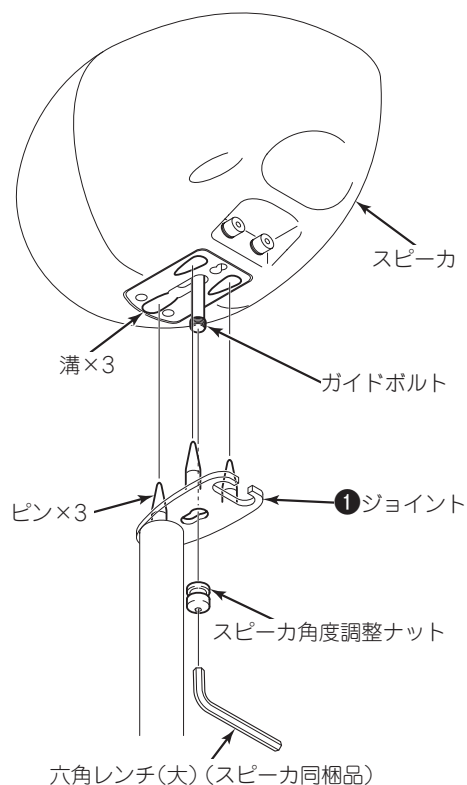
3 ジョイントの穴にスピーカのガイドボルトを挿し込み、スピーカ角度調整ナットでしめつける。

⚠ 注意

- スピーカを載せる際、コーン紙に触れない様にして下さい。スピーカが破損する恐れがあります。
- スピーカ角度調整ナットは、確実にしめてください。
- スピーカをスタンドに載せる際、スピーカ底面等に傷つかないように注意してください。

👉 アドバイス

- ガイドボルトをジョイントの穴へ挿し、各溝へ3本のピンを合わせてください。
- スピーカ角度調整ナットをしめる前に、スピーカの角度を調整することができます。詳しくは次ページの「スピーカの角度調整について」を参照してください。

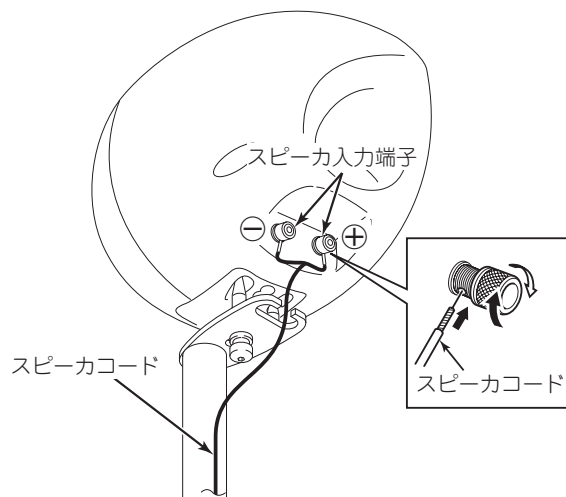


—スピーカコードの接続について—

- 1 スピーカコードの裸線部分をスピーカ入力端子の穴に挿し込み固定する。

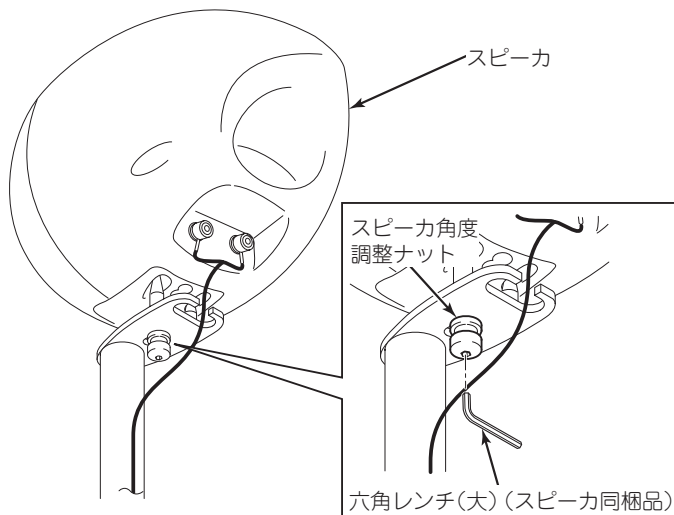
注意

接続の際には、ショートの原因となりますのでスピーカコードの裸線部分が隣の端子に接触しないよう、確実に固定してください。



—スピーカの角度調整について—

- 1 スピーカ角度調整ナットをゆるめる。



- 2 スピーカをお好みの角度に調整する。

注意

角度調整する際は、スピーカスタンドが転倒しないように注意してください。

アドバイス

スピーカの角度は、 $+15^{\circ}$ ~ -10° の範囲で調整することができます。

- 3 スピーカ角度調整ナットを固定する。

注意

スピーカ角度調整ナットは、確実にしめつけてください。

